

S-Drive 誤発進防止システム 2 装着車にて取付後、取付車両に不具合事象が発生した場合、取付上の内容について下記確認を行ってください。

●症状

- ・エンジンチェックランプの点灯
- ・その他接続に伴う不具合症状

●想定要因

1. ACC がエレクトロタップで取得されている。(接触不良による電源の不安定)
2. アースがオーディオブラケットにて取得されている。
3. ハーネス・コネクタの接触・差込不良。(アクセルハーネス部)

1. に関しまして、取付説明書の「使用工具」のところに「エレクトロタップ」と記載しているので、すべての配線に使用していいと誤解して使用している場合が多く見られます。

取付説明書にて車速の取付部に関してはエレクトロタップ使用になっていますが、ACC については記載しておりません。講習会では使用しないでくださいと伝えております。

なぜ ACC でエレクトロタップを使用してはいけないかということになりますが、少しでも接触不良気味になると、車両本体がアクセル信号の断線と判断しチェックランプと点灯させます。

ただし、接触不良気味の状態なので次の瞬間には配線は正常な状態に戻っている為、しばらくするとチェックランプは消灯する場合がございます。

(取付後しばらくすると瞬間的な断線により症状が発生する場合がございます。そこで本体不良だということで新品交換しても同じ症状が出る可能性がございます。→製品を検査しても正常となります。)

特に、オーディオ裏等で ACC を不安定な状態で取得すると、大容量の電源を使用するオーディオに電源を持っていかれて、症状が発生する場合がございます。

よって、ACC にエレクトロタップを使用しないようお取り付けを行ってください。

※ 同じ配線上で多数の電装品（ドライブレコーダー等）を取り付けている場合も電源が不安定になり症状が出る可能性があります。(特にエレクトロタップ等で分岐すればするほど接触不良の可能性が高くなります。) オーディオ裏で ACC を取得する場合、単独で接触不良の無いよう、ハンダもしくはスプライス等で取得してください。

2. に関しまして、オーディオブラケットではアースがうまく取得されていない場合が多く、これも不具合の原因になっている場合がございます。純正アース部等でしっかり取得してください。
3. に関しまして、メインユニットおよびアクセルハーネス部にしっかり挿入されていないことによって振動等により接触不良になり症状が発生する場合がございます。